

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年 3月 8日

計画の名称	大崎上島町特環公共下水道			
計画の期間	平成23年度～平成24年度 (2年間)	交付対象	大崎上島町	
計画の目標				

生活環境の向上と公共水域の水質向上を達成するため、特環公共下水道を実施する。

計画の成果目標（定量的指標）

下水道処理人口普及率を、23%（H22）から30%（H24）に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

当初現況値 中間目標値 最終目標値

(H23当初) — (H24末)

23% — 30%

下水道処理人口普及率
下水道を利用できる人口（人）／行政人口（人）

効果促進事業費の割合
C / (A + B + C)

16.4%

全体事業費

合計
(A+B+C)

440百万円

A

368百万円

B

C

72百万円

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

平成27年度(事業終了後)

公表の方法

町のHPにより公表

上下水道課において実施

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A-1-1	下水道	離島	大崎上島町	直接	-	汚水	新設	大崎処理区(未普及)	污水管φ150mmL=4,100m	大崎上島町						229	
A-1-2	下水道	離島	大崎上島町	直接	-	汚水	増設	大崎処理区(資源循環)	汚泥処理棟・脱水機1基	大崎上島町						139	
小計																368	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
C-1-1	下水道	離島	大崎上島町	直接	-	新設	大崎処理区(未普及)	污水管φ150mmL=2,000m	大崎上島町						72		
合計																72	

番号 一体的に実施することにより期待される効果

C-1-1 大崎処理区における基幹事業(A-1-1)に接続する末端管渠を整備することで、早期の供用開始を図り事業の促進に資する。

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道処理人口普及率の達成率について、最終目標値30%に対し最終実績値34%となり、目標値を4%上回った。

II 定量的指標の達成状況	下水道処理人口普及率	最終目標値	30%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成。
		最終実績値	34%		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

管渠整備は単独分の一部を除き平成24年度で整備終了した。

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年 3月 8日

計画の名称	大崎上島町特環公共下水道 (防災・安全)			
計画の期間	平成25年度～平成26年度 (2年間)	交付対象	大崎上島町	
計画の目標				

生活環境の向上と公共水域の水質向上を達成するため、特環公共下水道を実施する。

計画の成果目標 (定量的指標)

長寿命化計画に位置付けられた老朽施設の改築率を0% (H25) から100% (H26末)に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

当初現況値 (H25当初)	中間目標値 —	最終目標値 (H26末)
------------------	------------	-----------------

0%	—	100%
----	---	------

老朽施設の再構築率
改築済み施設 (箇所) / 長寿命化計画に位置付けられた施設 (箇所)

効果促進事業費の割合
C / (A + B + C)

0.0%

全体事業費	合計 (A + B + C)	58百万円	A	58百万円	B	C
-------	-------------------	-------	---	-------	---	---

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

平成27年度(事業終了後)

公表の方法

町のHPにより公表

上下水道課において実施

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A-1-3	下水道	離島	大崎上島町	直接	-	汚水	改築	大崎処理区 (長寿命化計画)	マンホールポンプ 17箇所, 処理場	大崎上島町						58	
小計											58						

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															
合計																

一体的に実施することにより期待される効果

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															
合計																

一体的に実施することにより期待される効果

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		長寿命化計画を策定し、計画的な改築が実施できるようになった。 また、老朽施設の改築により施設の再構築が図れた。			
II 定量的指標の達成状況	老朽施設の再構築率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標達成。
		最終実績値	100%		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

3. 特記事項 (今後の方針等)

施設の予防保全型管理を行い、長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減を図る。

●学識経験者等への意見聴取について（対応なし）

今回の大崎上島町特環公共下水道については、下水道計画区域内の管渠整備であり、当該事業の定量的指標を下水道処理人口普及率としており、目標値を達成している。

また、大崎上島町特環公共下水道（防災・安全）については、定量的指標を老朽施設の再構築率としており、目標値を達成している。

以上のことから、大崎上島町特環公共下水道及び大崎上島町特環公共下水道（防災・安全）についての評価指標の達成度が明確であるため、学識経験者等の意見を求めておりません。